



## 東海大学 医学部 看護学科

拡大する看護ニーズに対応するために、基礎的な医学知識の充実と看護の専門科目の連携を強化し、また、多職種連携を意識した教育体制を整備。医療人として互いの理解を深め、有機的なチーム医療を実現するためのカリキュラムを導入しています。

### 【取得できる資格】

看護師国家試験受験資格・保健師国家試験受験資格※1  
養護教諭一種免許状※2

※1 学内選抜による定員制、所定科目を履修し単位を修得した者。  
※2 保健師国家試験受験資格と養護教諭一種免許状の両方を取得することはできません。

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143  
東海大学 伊勢原教学課  
TEL 0463-93-1121 (代)  
<http://www.med.u-tokai.ac.jp>



### Teacher

荻野 夏子先生

東海大学医学部  
看護学科  
講師(精神看護学)



### Graduate

池田 麻美さん

東海大学医学部付属病院  
総合周産期母子医療センター  
NICU(新生児集中治療室)  
看護師2年目



付属病院のある大学の

先生 × 卒業生

# MESSAGE

将来の職場で学べる！  
東海大学 医学部 看護学科



**付属病院との連携による  
心理的な距離の近さがカギ**  
—まずは、お二人の関係からお聞かせ  
ください。  
**池田** 荻野先生は学生時代の指導  
教員で、4年間ずっとお世話になり  
ました。  
**荻野** 池田さんに初めて会ったとき  
に、「祖母が認知症を患って、高齢の  
方のケアに興味がある」と話してく  
れたことをよく覚えています。身近  
なことから専門的な看護への関心を  
高めていて、将来が楽しみだなと  
思いました。  
**池田** そうだったんですか(笑)。  
**荻野** いつもにこやかで話しやすい  
印象はずっと変わらないですね。  
—池田さんが看護師になると思った  
きっかけをお聞かせください。  
**池田** 正直に言うと当時は、国家資格  
を取得し、手に職をつけたいというの  
が一番の理由でした。やるからには家  
族の助けにもなる知識・技術を身につ  
けたいと思い看護師の道を選びました。  
**荻野** そっでしたか。池田さんは、  
付属高校の出身ですか？  
**池田** はい、東海大学付属札幌高校  
(北海道)です。親からは北海道内に  
進学したらどうかと相談されたので  
すが、何よりも実習先である付属

病院が敷地内にあるという点に惹か  
れて、東海大学看護学科に進学する  
ことを決めました。  
**荻野** 基礎実習からはじまり4年生  
までの多くの実習を付属病院ででき  
るのは心強いですね。  
—実習先が近いことのようなメリット  
があるのですか？  
**荻野** 通いやすいという物理的な距  
離の近さだけではありません。付属  
病院に務めている看護師は、普段から  
看護学科の教育に熱心に関わって  
くださっており、人的な交流も盛んな  
ので、学生が今こういう状態にある  
か、何ができて何ができないかとい  
うことを把握してくださっているん  
です。なので、学生は実習にスムー  
ズに入れて、外部の病院に実習に行  
くのは最初のストレスがまったく  
ありません。  
**池田** 本当に安心して実習ができま  
したし、卒業生が多くいたので、  
「学生時代にこれをやっておくと現  
場で役立つよ」など、具体的なアド  
バイスもたくさんいただきました。  
**主体的に考え行動した経験が  
看護師となった今、役立つ**  
—振り返ってみて、学生時代はどう  
でしたか？  
**池田** もっと真面目に勉強しておけ

“付属病院がある大学はいい”と言われるものの、  
具体的にはどこがどう優れているのでしょうか。  
その魅力を探るべく、東海大学で教鞭をとる先生と、  
東海大学を卒業して付属病院の看護師として活躍する先輩に、  
たっぷりとお話をいただきました！

## 池田看護師の職場をのぞき見



赤ちゃんはチューブの位置がちよっとズレただけでも命に関わるので、抱っこは慎重に



職場の雰囲気はとても良く、先輩たちも気にかけてくださり、忙しいなかでもしっかりと話を聞いてサポートしてくれます



2年目になり、仕事の幅もだんだん広がってきました。まだまだ半人前ですが、頑張ります!

ばよかったです(笑)。

**荻野** あら、池田さんはよく頑張っていたと思いますよ?

**池田** 実習は好きだったんですが、課題は大変でした。試験前に教科書を積み上げて、友だちと半泣きになつていたので懐かしいです。

**荻野** 覚えなくちゃいけないことが多いのは仕方ないわね(笑)。でも仲間がいるからこそ頑張ることができたんですね。

—実習や授業で印象的だったことはありますか?—

**池田** 荻野先生の指導はとても印象に残っています。「こうしなさい」と一方的に言うのではなく、「あなたはどうしたらいいと思う?」と問いかけ、一緒に考えてくださいました。実際に働くなかでは、自分で考えて判断するシーンがたぐくさんあるので、授業で主体的に考え行動した経験が

とても役立っています。

**荻野** 学生に自分の価値観や看護観を押し付けるのではなく、のびのびと自由に考え、感じ、萎縮せずに対話ができる作りはいいつも心がけています。自分なりの視点を大切にしてい、患者さんに関わることにやりがいを感じてもらえるといいですね。

**池田** はい、本当にそつだと身をもつて感じています。

—キャンパスライフはいかがでしたか?—

**池田** 1年生のときは、湘南キャンパスで活動している吹奏楽研究会に所属していました。他学部の人とも知り合うことができ、交流の輪が広がったのは、総合大学の東海大学ならではの魅力です。

**荻野** 湘南キャンパスのサークルや部活動に所属すれば多様な学生と出会えるし、伊勢原キャンパスのサークルや部活動では医療系を目指す者同士で仲が深まり縦のつながりも生まれる。どちらも良い刺激があると思います。

**向上心を持ち、攻めの姿勢で付属病院への就職を選択**

—東海大学医学部付属病院に就職した理由をお聞かせください。—

**池田** 地元で就職するかどうか、かなり迷いました。荻野先生に相談した

持つて攻めの姿勢で付属病院を選んだことは、とても素晴らしいですね。

**池田** はい。地元に戻るのには、看護師として一人前になつてからでも遅くはないですから。

—現在のお仕事内容や、やりがいをお聞かせください。—

**池田** 現在はNICU(新生児集中治療室)で働いています。やりがいは、やっぱり赤ちゃんが大きくなつて元気に退院していく姿を見ること。入院中のケアや退院に向けた準備が赤ちゃんやご家族が日常生活を送るのに役立っていると感じられたときは、とてもうれしかったです。

—最後に、今後の目標をお聞かせください。—

**池田** 家族看護専門看護師の資格に興味があり、東海大学の大学院で専門的に学べるので、いつか挑戦したいと思っています。

**荻野** いいですね。働きながら大学院に通うこともできるので、ぜひ挑戦してください。専門看護師の資格を取得すれば、一般的なケアだけではなくコンサルティングやアドバイズなど仕事の幅が広がるし、専門性に磨きをかけることは看護師としてのキャリアを積みむうえでとても大事なことです。

**池田** ありがとうございます。先生、また相談に乗ってくださいね。

## ワクワクした気持ちで、看護に好奇心を持って飛び込んで!

### 先生への質問

Q 東海大学医学部看護学科の魅力は?

A 一番の魅力は、なんといっても総合大学であること。大学生は専門教育を受ける者であると同時に大人のスタート期でもあり、主体的に行動し、さまざまな人と交わり、社会性を身につけていく経験はとても重要です。東海大学には、課外活動や海外研修などいろいろなことに挑戦できるチャンスが溢れており、看護はもちろん、それ以外のやりたいことにも挑戦できる環境が整っています。このような場で4年間を過ごすことで、チャレンジ精神が培われ、人として大きく成長できることでしょう。

Q 学生には、どんな気持ちで入学してほしいですか?

A 看護の仕事は、いつも新しい発見があり、新しい学びがあり、飽きることはありません。看護とは、看護師とはこういうものだ…というイメージをガチガチに固めてしまわず、どんなことが学べるんだろう、どんな未来が待っているんだろうとワクワクした気持ちで、好奇心を持って入学してほしいと思います。

## 仲が良かった同期たちと力を合わせて、座学も実習も国試も乗り越えました



4年間苦楽を共にした大学時代の友人とは、卒業後の今でも仲良し。みんな看護師として頑張っています!



授業や実習が忙しくなつたため、練習の多い大学の吹奏楽研究会をやめ、一般の吹奏楽団へ。もう少し仕事に慣れたらまた吹奏楽をやりたいです!



付属病院での実習では、スタッフの皆さんが優しく迎えてくれて、温かい雰囲気の中しっかりと学ぶことができました



在学中には保健師の資格も取得。実習先では地域医療の現場で何が求められているのかを知ることができ、今の仕事にもとても役立っています